

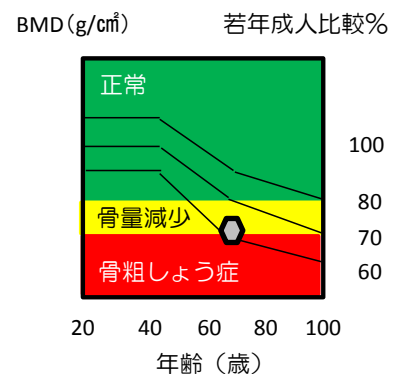
骨密度測定装置のご紹介

【骨塩定量検査について】

- 荏原病院では、DXA法(Dual energy X-ray Absorptiometry: (二重エックス線吸収法)と呼ばれる測定法で検査を行っています。
この測定法は、2種類の異なるエネルギーのX線を照射して骨と軟部組織の吸収率の差により骨密度を測定します。
骨粗しょう症のガイドラインでも推奨されている検査方法です。
- この検査で分かる主なこと
 - ・骨折を起こす前の骨減少症や骨粗しょう症の発見
 - ・将来に骨粗しょう症に罹患するリスク予測
- 検査の流れ(10~15分)
検査着に着替える → 仰向けに寝る → じっとしている
- 検査による息止めや痛みはありません
- 保険点数 腰椎:360点 腰椎+大腿骨:450点
- 当日のご依頼にも対応いたします。



骨密度測定装置



検査結果の表示例
(読影レポートなし)

皆様からのご依頼をお持ちしております。

公益財団法人 東京都保健医療公社 荏原病院 放射線科
予約受付(電話) 03-5734-7062